

平成22年10月22日

各 位

会社名 株式会社エンプラス
代表者名 代表取締役社長 横田 大輔
(コード番号 6961 東証第一部)
問合せ先 取締役兼常務執行役員経営戦略本部長
酒井 崇
(TEL. 048-253-3131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年7月30日の決算発表時に公表した平成23年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1.平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	11,000	1,300	1,300	700	45.69円
今回修正予想(B)	11,000	950	900	250	16.32円
増減額(B-A)	0	△350	△400	△450	
増減率(%)	0.0%	△26.9%	△30.8%	△64.3%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	8,022	△324	△327	△440	△28.57円

(2) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,500	△500	700	500	32.63円
今回修正予想(B)	5,300	△750	450	90	5.87円
増減額(B-A)	△200	△250	△250	△410	
増減率(%)	△3.6%	50.0%	△35.7%	△82.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,271	△896	467	379	

2.修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績につきましては、第2四半期に入り円高が急激に進行し、当社の各事業が直面する市場において在庫調整が行われたこと等から営業利益、経常利益は前回予想値を下回る見込みです。また、平成22年8月2日開示の「特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」の通り特別利益を約100百万円計上したものの、平成22年9月17日開示の「厚生年金基金脱退に伴う特別損失発生のお知らせ」により特別損失が約453百万円発生したことから、当期純利益は前回予想値を下回る見込みです。

個別業績につきましては、連結業績と同様に急激な円高の進行、在庫調整等の影響により、売上高、営業利益、経常利益は前回予想値を下回る見込みです。日本金型工業厚生年金基金脱退に伴い特別損失が発生したことから、当期純利益は前回予想値を下回る見込みです。

なお、通期業績予想につきましては、現在精査中であるため確定次第速やかにお知らせ致します。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上